



ホンキデアレ

校長室だより
NO. 10
令和3年12月22日
豊橋市立牟呂小学校

「学校保健委員会」が行われました

12月16日(木)に「牟呂っ子の健康を考える～タブレット使用における問題点を探ろう～」をテーマに学校保健委員会を開催しました。今年度より、タブレットが一人一台配備されました。子どもたちは、授業の中だけでなく、家庭に持ち帰って使用することもあり、学校と家庭の両方で、タブレットを手にする生活を送っています。



保健委員会が事前に実施したアンケートをもとに、ご出席いただいたPTA役員、主任児童委員の方々と保健委員の児童が意見交流を行いました。

「タブレットを使用したときのよい点」として、「わからないことを、簡単に調べられる」「持ち運び自由で、その場で記録し、調べられる」。また「タブレットを使用したときの問題点」として、「長時間、使い続けてしまう」「目がとても疲れ、視力が下がった」といった内容がアンケート結果に挙げられていました。

話し合いでは、「家での活用は時間制限をする」「特に用がない時は使わない」「放課は外で遊ぶ」といった、運動不足や眼への負担を心配した意見が発表され、節度をもって上手に活用することの大切さを確認する機会となりました。

会のまとめに、学校医の壺野先生から「タブレットの活用は、これから必要なこと。上手く使ってください。眼のためには、外に出て遠くを見る習慣をつけるといいです。」学校歯科医の尾崎先生から「長い時間の使用は、身体と心にも障害がでるので、使い方をしっかりと覚えてください。」学校薬剤師の中嶋先生から「ルールをみんなで守ることは、タブレットでも同じ。使い方をまちがえると依存症にもなってしまいます。タブレットでいろいろなことを紛らわせているので、もし元気のない友達がいたら、周りの子が気づいてあげましょう」とご助言をいただきました。

資源回収ありがとうございました

12月11日(土)に実施した資源回収にご協力いただきまして、ありがとうございました。感染症対策をしながらの作業となりましたが、PTA会長の伊藤様を中心に保護者の皆様のおかげで、効率よく、たくさん回収することができました。

30,610円の収益金につきましては、授業に使う器材や教材など、子どもたちの教育活動に有効に使わせていただきます。ご協力いただきました皆様、PTA役員の皆様、ありがとうございました。

通学路の安全対策

学校の正門付近の通学路の路肩が青色に塗装され、交通安全対策が施されました。子どもたちは、正門の前の道路を横断します。塗装したことで、車の運転手からは、子どもたちが横断する場所であることがわかりやすくなりました。

校区自治会と学校で要望をしたところ、早速、市が対応してくださいました。学校では、飛び出しをしないように、子どもたちに引き続き指導をまいります。

